

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋町全図・都市計画図の修正及び発行				開始年度		
基本目標					終了年度		
担当課(局)	建設管理課	担当係	建築・都市計画係	記入者	三枝 敏郎	評価者	曾我部 義雄
20年度決算	0	千円	21年度予算	104	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	934 千円		21年度人件費	947 千円		事業従事者数	0.13 人 0.13 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	高鍋町全図・都市計画図の発行により、建設業・不動産業者に用途地域の認識させ計画的な土地利用を図る。
事業の内容	地図の販売と修正。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 販売枚数	都市計画図23枚 白図37枚
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 作成枚数	20年度は作成無し
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	販売枚数	目標値	40	60	50
		実績値	40	60	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	作成枚数	目標値	100	0	0
		実績値	100	0	
		達成率	100.0%	#DIV/0!	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	用途地域の決定等は町決定事項であるので、都市計画図については町で整備する事項である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	建築確認申請の用途確認作業が必要。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	特になし

事務事業名	高鍋町全図・都市計画図の修正及び発行	担当課(局)	建設管理課
-------	--------------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	現状維持で進めてもらいたい。	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充			
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎現段階では現状維持とするが、高速道路開通の際は修正が必要である。
	コスト	現状維持	